



インストラクション

J05205

2014-08-04



FXS, FLS DETACHABLE SADDLEBAG KIT (FXS、FLSデタッチャブルサドルバッグキット)

概要

キット番号

90200353B、90200678

モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.comのパーツとアクセサリに関するセクション(英語版のみ)をご覧ください。

装着に必要となる追加パーツ

全モデルで、停止/テール/ターンシグナル(STT)リロケーションキット(部品番号67800065)の別途購入が必要です。

追加のデタッチャブルアクセサリ(パッセンジャーアップライト、シシーパー、ラゲッジラック)を装着したモデルは、ドッキング金具キット(部品番号90200389)を別途購入する必要があります。

追加のデタッチャブルアクセサリが装着されていないモデルでは、ドッキング金具キット(部品番号90200390)の別途購入が必要です。

サイドマウントライセンスプレート付属モデルでは、別売りのライセンスプレートリロケーションキット(部品番号67900127)を購入する必要があります。

センターマウントライセンスプレートとフェンダーマウントリフレクターが取り付けられているモデルには、赤色(部品番号67900223)またはアンバー色(部品番号67900224)のリフレクターキットを取り付ける必要があります。以前フェンダーに取り付けられていた色のリフレクターに合わせて、適切なキットを選択してください。

これらのアイテムはハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網にてお買い求めいただけます。

必要な工具およびサプライ品

このキットを正しく取り付けるには、Loctite® 243 Threadlocker and Sealant (Loctite 243スレッドロックシーラント)(青)(部品番号99642-97)が必要です。

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。このキットを取り付けるには、該当する年式/モデルのサービスマニュアルが別途必要です。サービスマニ

アルは最寄りのハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店でお買い求めいただけます。

キット内容

「図9」および「表1」を参照してください。

▲警告

連邦自動車安全基準(FMVSS) 108は、車両にリアとサイドリフレクターの装着を義務付けています(米国のみ)。リアとサイドリフレクターを正しく装着してください。被視認性が低いと、死亡事故や重大な人身事故につながるおそれがあります。(00336b)

▲警告

サドルバッグの最大積載量を超えないようにしてください。それぞれのサドルバッグ内の荷物の重さが均一になるようにしてください。サドルバッグに過剰な荷重がかかると車両のコントロールを失い、死亡事故または重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00383a)

注記

サドルバッグの最大許容荷重は4.55 kg (10 lb)です。

ライセンスプレートリロケーションキットの取り付け

1. キットの説明書に従って、ライセンスプレートリロケーションキットの取り付けを行います(必要時)。

STTリロケーションキットの取り付け

1. 停止/テール/ターンシグナル(STT)リロケーションキットを付属の説明書に従って取り付け、リアフェンダー前方まで配線の取り回しを行います。
2. フェンダー前方まで配線の取り回しが済んだら、「ドッキング金具の取り付け」セクションに進みます。

ドッキング金具の取り付け

1. リアフェンダーアッセンブリーを作業面にして、新しいドッキング金具を使い標準装備(OE)のフェンダーサポートおよびフェンダーマウントブラケットをフェンダーに取り付けます。サドルバッグのみ取り付けの場合: ドッキング金具キット(部品番号90200390、別売り)を使用します。「図10」および「表2」を参照してください。サドルバッグとデタッチャブルラゲッジラックの両方を取り付ける場合のみ: ドッキング金具キット(部品番号90200389、別売り)を使用します。「図11」および「表3」を参照してください。サドルバッグとデタッチャブルパッセンジャーアップライト(シシーバー)の両方を取り付ける場合(デタッチャブルラゲッジラックを取り付けるか否かによらず): ドッキング金具キット(部品番号90200389、別売り)を使用します。「図11」および「表3」を参照してください。

- a. 4本の3/8-16 x 38 mm (1 1/2 in)長の六角ソケットヘッドスクリュー(3)、ドッキングポイント(1)を、ドッキング金具キットから取り出します。
- b. 「図1」を参照してください。ドッキングポイント(1)を各スクリュー(2)のねじ山にはめます。
- c. Loctite 243 (青)を各スクリューの残りの4つのねじ山に2、3滴塗ります。
- d. 各スクリューをフェンダーサポート(3)の穴、対応するフェンダーの穴(4)、およびフェンダーマウントブラケット(5)に挿入し、手で固く締め付けます。スクリューを28.5-36.6 N·m (21-27 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。
- e. 4本の3/8-16x63.5 mm (2 1/2 in)長の六角ソケットヘッドスクリュー(3)、スペーサー(10)、ドッキングポイント(1)を、ドッキング金具キットから取り出します。
- f. 「図1」を参照してください。ドッキングポイント(1)を先に、次にスペーサー(7)を各スクリュー(6)のねじ山にはめます。
- g. Loctite 243 (青)を各スクリューの残りの4つのねじ山に2、3滴塗ります。
- h. 各スクリューをフェンダーサポート(3)の穴、対応するフェンダーの穴(4)、およびフェンダーマウントブラケット(5)に挿入し、手で固く締め付けます。スクリューを28.5-36.6 N·m (21-27 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。
- i. 4本の3/8-16x63.5 mm (2 1/2 in)長の六角ソケットヘッドスクリュー(3)、ドッキングポイント(1)を、ドッキング金具キット(90200389)から取り出します。また、ドッキングポイントをパッセンジャーアップライトキットから取り出します。
- j. 「図1」を参照してください。最初にキット90200389のドッキングポイント(1)を、次にアップライトキットのドッキングポイント(8、図の位置)を各スクリュー(6)のねじ山にはめます。
- k. Loctite 243 (青)を各スクリューの残りの4つのねじ山に2、3滴塗ります。

1. 各スクリューをフェンダーサポートの穴、対応するフェンダーの穴、およびフェンダーマウントブラケットに挿入し、手で固く締め付けます。スクリューを28.5-36.6 N·m (21-27 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

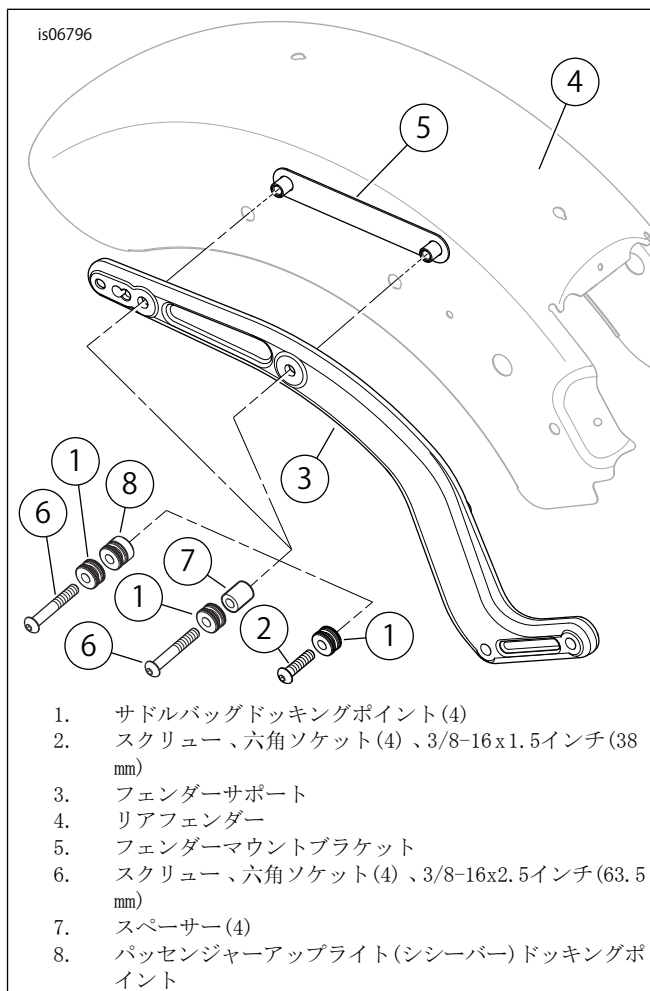


図1。FXSアッパードッキング金具の取り付け

全てのインストール:

注記

規定のトルク値で金具を締め付けないと、取り付けアクセサリが破損するおそれがあります。(00508b)

2. サービスマニュアルの指示に従って、フェンダーアッセンブリーを事前に取り外した4本のスクリューとワッシャーで車両フレームに取り付けます。
 - a. スクリューを初めは40.7-47.5 N·m (30-35 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。
 - b. 4本全てのスクリューを緩めます。
 - c. スクリューを最後に51.5-56.9 N·m (38-42 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。
3. ターニングナルリロケーションキットの説明書に従ってSTTランプおよびライセンスプレートランプの配線を接続し、固定します。ステップ4の「リアランプの車両への配線接続図」を参照してください。

サドルバッグサポート金具アッセンブリーと 取り付け

サドルバッグのみ取り付ける場合

右ロアサポートブラケットアッセンブリー

1. 「図2」を参照してください。平ワッシャー(3)および5/16-18x38.1 mm (1 1/2 in) 長トルクス®スクリュー(2)をドッキングポイントキットから取り出します。ワッシャーをスクリューのねじ山に取り付け、スクリューを右ロアサポートブラケット(1)の上側の穴に図のように挿入します。
2. 次にドッキングポイント(4)、その後2個目のプレーンワッシャーおよびロックワッシャー(5)をスクリューのねじ山にはめます。
3. Loctite 243 (青)をスクリューの残りの4つのねじ山に2、3滴塗ります。
4. エイコーンナット(6)をねじ山に取り付け、16.3-24.4 N·m (12-18 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

左ロアサポートブラケットアッセンブリー:

1. 「図2」を参照してください。5/16-18x32 mm (1 1/4 in) 長の六角ソケットスクリュー(8)をドッキングポイントキットから取り出します。最初にロックワッシャー(5)、次にプレーンワッシャー(3)およびドッキングポイント(4)をスクリューのねじ山にはめます。
2. Loctite 243 (青)をスクリューの残りの4つのねじ山に2、3滴塗ります。
3. 左ロアサポートブラケット(7)のねじ穴にスクリューをはめ、16.3-24.4 N·m (12-18 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

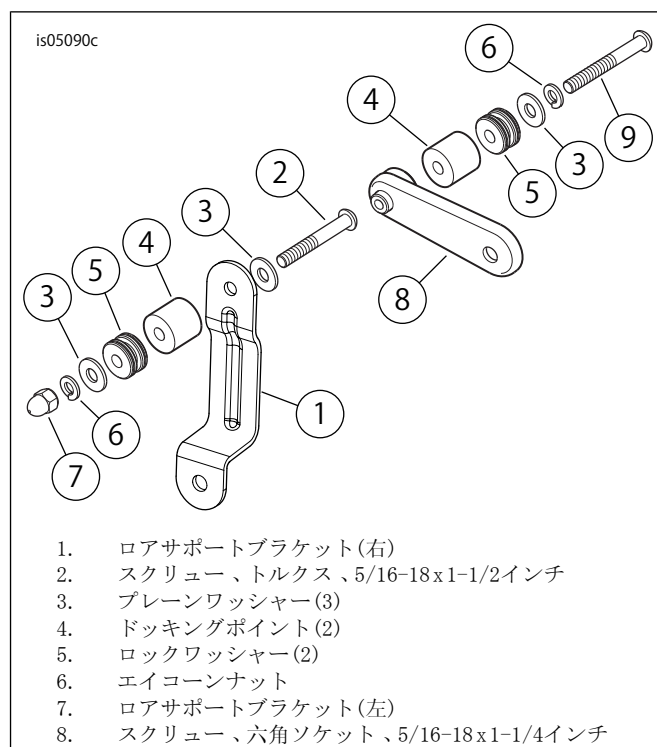


図2。ロアサポートブラケットアッセンブリー(サドルバッグのみ)

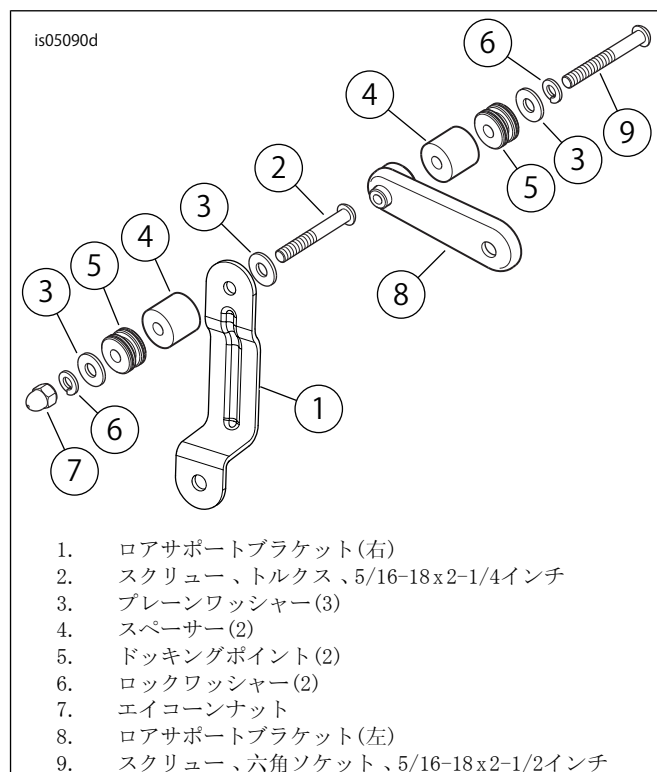


図3。ロアサポートブラケットアッセンブリー(複数のデータチャプルがある場合)

サドルバッグおよび他のデータチャプルアクセサリを取り付ける場合

右ロアサポートブラケットアッセンブリー

1. 「図3」を参照してください。各モデルのロアサポートブラケットを選択します。図2に示すようにブラケットの向きを合わせます。平ワッシャー(3)および5/16-18x57.2 mm (2 1/4 in)長トルクスクリュー(2)をドッキングポイントキットから取り出します。ワッシャーをスクリューのねじ山に取り付け、スクリューを右ロアサポートブラケット(1)の上側の穴(小さい方の穴)に図のように挿入します。
2. 次に厚いスペーサー(4)、その後にドッキングポイント(5)、2個目のプレーンワッシャーおよびロックワッシャー(6)をスクリューのねじ山にはめます。
3. Loctite 243 (青)をスクリューの残りの4つのねじ山に2、3滴塗ります。
4. エイコーンナット(7)をねじ山に取り付け、16.3-24.4 N・m (12-18 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

左ロアサポートブラケットアッセンブリー:

1. 「図3」を参照してください。5/16-18x63.5 mm (2 1/2 in)長の六角ソケットスクリュー(9)をドッキングポイントキットから取り出します。最初にロックワッシャー(6)、次にプレーンワッシャー(3)およびドッキングポイント(5)をして厚いスペーサー(4)をスクリューのねじ山にはめます。
2. Loctite 243 (青)をスクリューの残りの4つのねじ山に2、3滴塗ります。
3. 左ロアサポートブラケット(8)のねじ穴にスクリューをはめ、16.3-24.4 N・m (12-18 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

ロアサポートブラケット、アームおよびサドルバッグの取り付け

注記

- ・ ロアサポートブラケットは、ブラケットを取り付け全てのサドルバッグサポートを合わせてから指定トルク値で締め付けます。
- ・ ブラケットを指定トルク値で締め付ける前にLoctiteが固まらないよう、ステップ3の直後にサドルバッグ取り付け手順を実行します。車両片側のブラケット、アームおよびサドルバッグの取り付けを完了してから、もう片側の取り付け作業に進んでください。

ロアサポートブラケットの取り付け

1. FXSモデル: 「図4」または「図5」を参照してください。車両右手より、パッセンジャーフットレスト(8)リテーニングリング(6)、クレビスピン(3)、スプリングワッシャー(5)を取り外します。

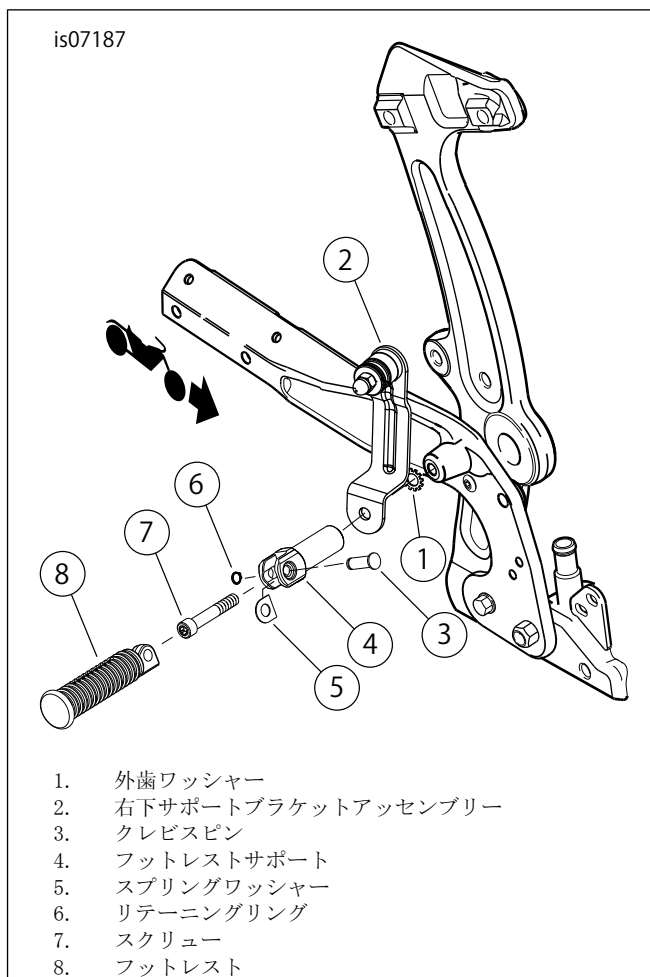


図4. 右下サポートブラケットアッセンブリー

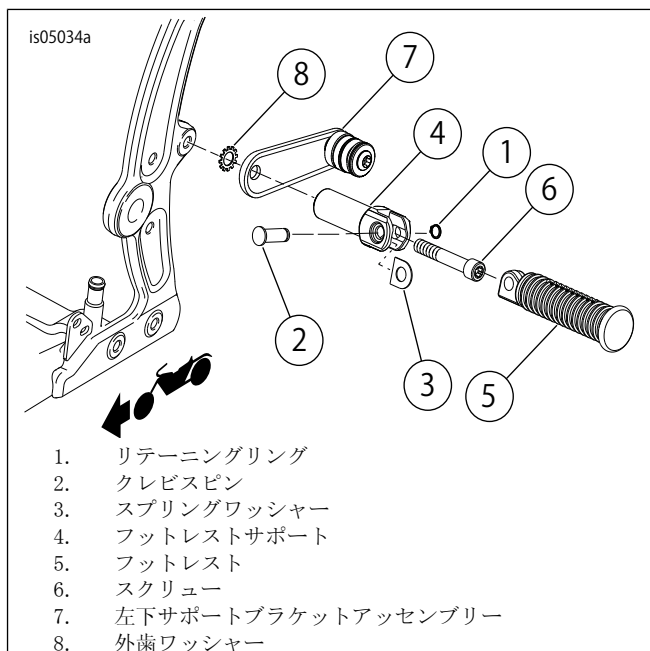


図5. 左下サポートブラケットアッセンブリー

2. フレームのスクリュー(7)とフットレストサポート(4)を取り外し、フレームのフットレストタブにロアサポートブラケットアッセンブリーとロックワッシャーを取り付けます。

注記

左側のロアサポートブラケットアセンブリーは、車両後方に向けて取り付けます。

3. Loctite 243 (青)を数滴スクリューに塗布しフットレストサポートおよびスクリューを取り付けます。このとき、サドルバッグの取り付け時に必要に応じてブラケットの位置が調整できる程度にゆるく取り付けます。この時点では、フットレストを取り付けないでください。
4. FLSモデル:「図6」を参照してください。六角ヘッドスクリューとロックワッシャーで、右ロアサポートブラケットをフレームに取り付けます。スクリューを16.3-24.4 N・m (12-18 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。
5. 「図7」を参照してください。ボタンヘッドスクリューとロックワッシャーで、左ロアサポートブラケットをフレームに取り付けます。スクリューを16.3-24.4 N・m (12-18 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

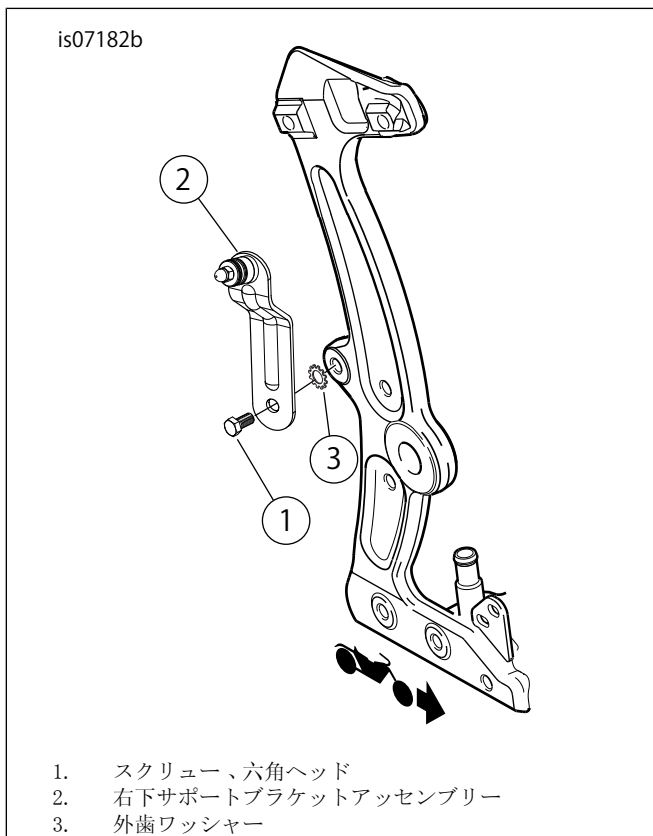


図6. 右下サポートブラケットアセンブリー

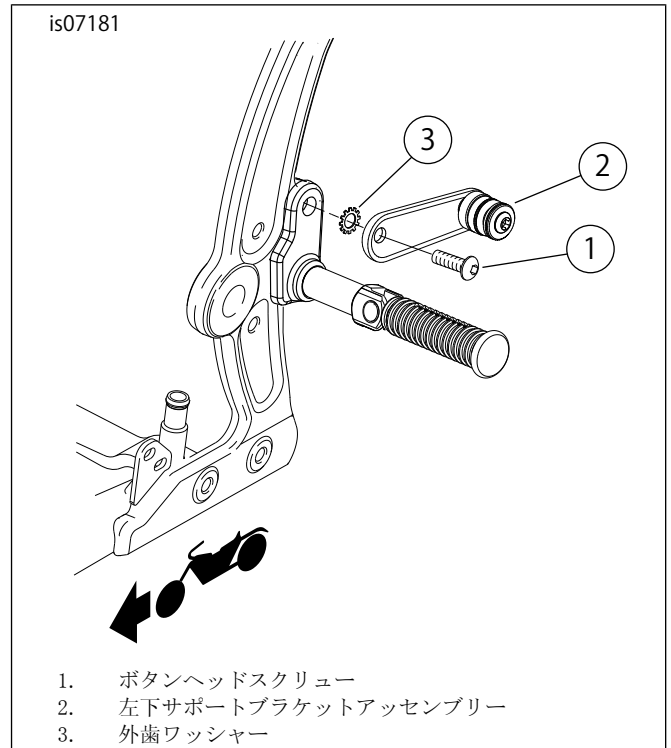


図7. 左下サポートブラケットアセンブリー

ロアサポートアームの取り付け

1. 「図8」を参照してください。ロアサポートアームは、サドルバッグの後部外側に装着します。Loctite 243 (青)をスクリュー(2)のねじ山に2、3滴塗ります。スクリュー(2)、ロックワッシャー(3)、プレーンワッシャー(4)を使い、ロアサポートアーム(1)をサドルバッグの内側からサドルバッグにゆるく取り付けます。

サドルバッグの取り付け

1. サドルバッグを開きます。
2. 「図8」を参照してください。サドルバッグの内側から、ノブ(5)を引いて回します。ラッチピン(6)がブラケットのロックを解除します。
3. バッグの先を前方に向け、ロアサポートアームのキーホールの大径(7)をロードッキングポイントに対してスイングします。ストラットカバーの外側のドッキングポイントがバッグ後部のブラケットのスロット(8)にスライドするように、バッグのボディを下にスイングします。
4. バッグを車両の前方にスライドさせ、3つのドッキングポイント全てにしっかりと装着されているか確認します。
5. バッグをできるだけ前に配置し、ノブを1/4回転させます。バッグが適切な位置に収まると、ノブが飛び出て戻るはずですが、バッグの後ろを見て、ラッチ(6)が閉位置にあることを確認します。
6. ロードッキングポイントがロアサポートブラケットの小径に完全に収まるようにサポートブラケット(1)を回します。フットレストサポートブラケットのマウントスクリューを34-41 N・m (25-30 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

- ステップ10でサポートブラケットを調整したためにバッグまたはロアサポートアームが持ち上がり下がったりする場合は、ロアサポートアームをサドルバッグに固定している3本のスクリュー(2)を緩め、アームを必要に応じて前後に調整します。3本のサポートアームスクリューを7-10 N·m (60-90 in-lbs)のトルク値で締め付けます。
- 車両の反対側でもステップ1~11を繰り返します。
- ターニングナルリロケーションキットの説明に従って標準STTランプの位置にカバープレートを取り付けます。ステップ11の「リアランプの車両への配線接続図」を参照してください。

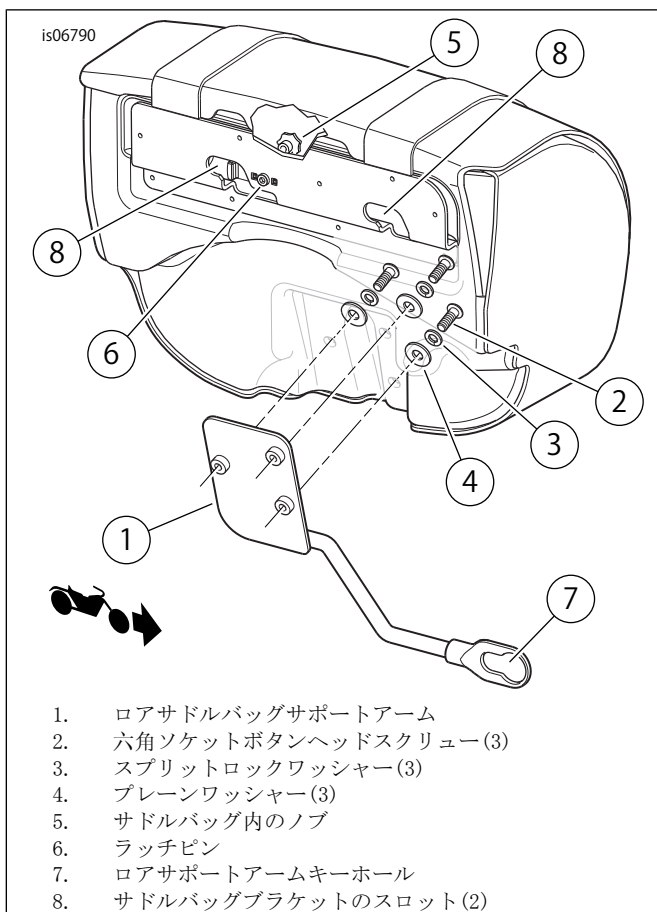


図8. ロアサポートアームの取り付け(図は左側)

最終組立作業

注記

メインヒューズを取り付ける前に、イグニッションキースイッチがOFF(オフ)の位置になっていることを確認してください。

- サービスマニュアルを参照し、説明に従ってメインヒューズを取り付けます。

警告

シートを装着したらシートを上引張り、所定の位置にロックされていることを確認します。シートが緩んでいると、走行中に動いて制御不能となり、死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00070b)

- サービスマニュアルを参照し、シートの取り付け方の説明に従ってください。

メンテナンス

ドッキングポイントスクリュー

注記

規定のトルク値で金具を締め付けないと、取り付けアクセサリが破損するおそれがあります。(00508b)

サドルバッグを取り付けてから800 km (500 mi) 走行後、ドッキングポイントマウントスクリューのトルクをチェックする必要があります。適切なトルクが維持されていることを確認し、必要に応じてスクリューを締め付けます。

- ・ アッパードッキングポイントスクリュー、28.5-36.6 N·m (21-27 ft-lbs)。
- ・ ロアフロントドッキングポイントスクリュー、16.3-24.4 N·m (12-18 ft-lbs)。
- ・ サドルバッグロアサポートアームスクリュー、6.8-10.2 N·m (60-90 in-lbs)。

サドルバッグドッキングポイント

注記

時間が経つと、ドッキングポイントが摩耗し、サドルバッグの接続が緩むことがあります。次の手順できつく固定することができます。

- ドッキング金具(スクリュー)を取り外します。
- ねじ山に付着しているスレッドロッカーを取り除きます。
- Loctite 243 (青)をドッキングポイントスクリューの残りの4つのねじ山に塗ります。
- ここではスクリューを軽く取り付けます。
- ドッキングポイントを前の位置から約45° 時計方向に回します。
- 以下の手順でドッキング金具を固定します。
 - ・ アッパードッキングポイントの場合は28.5-36.6 N·m (21-27 ft-lbs)。
 - ・ ロアドッキングポイントの場合は16.3-24.4 N·m (12-18 ft-lbs)。
- 最高3回まで必要に応じて繰り返します。3回目の調整が終わったら、新しいドッキングポイントを取り付けてください。

サドルバッグのケア

レザーのケアキットの説明に従って、サドルバッグに含まれるハーレーダビッドソン純正のレザードレッシングを塗ります。ハーレーダビッドソン販売網店で追加のジャーが入手可能です(H-D部品番号98261-91V)。

サドルバッグスナップ

少量のモーターオイルか汎用家庭用オイルを使用して、スナップに定期的に注油してください。

交換用パーツ

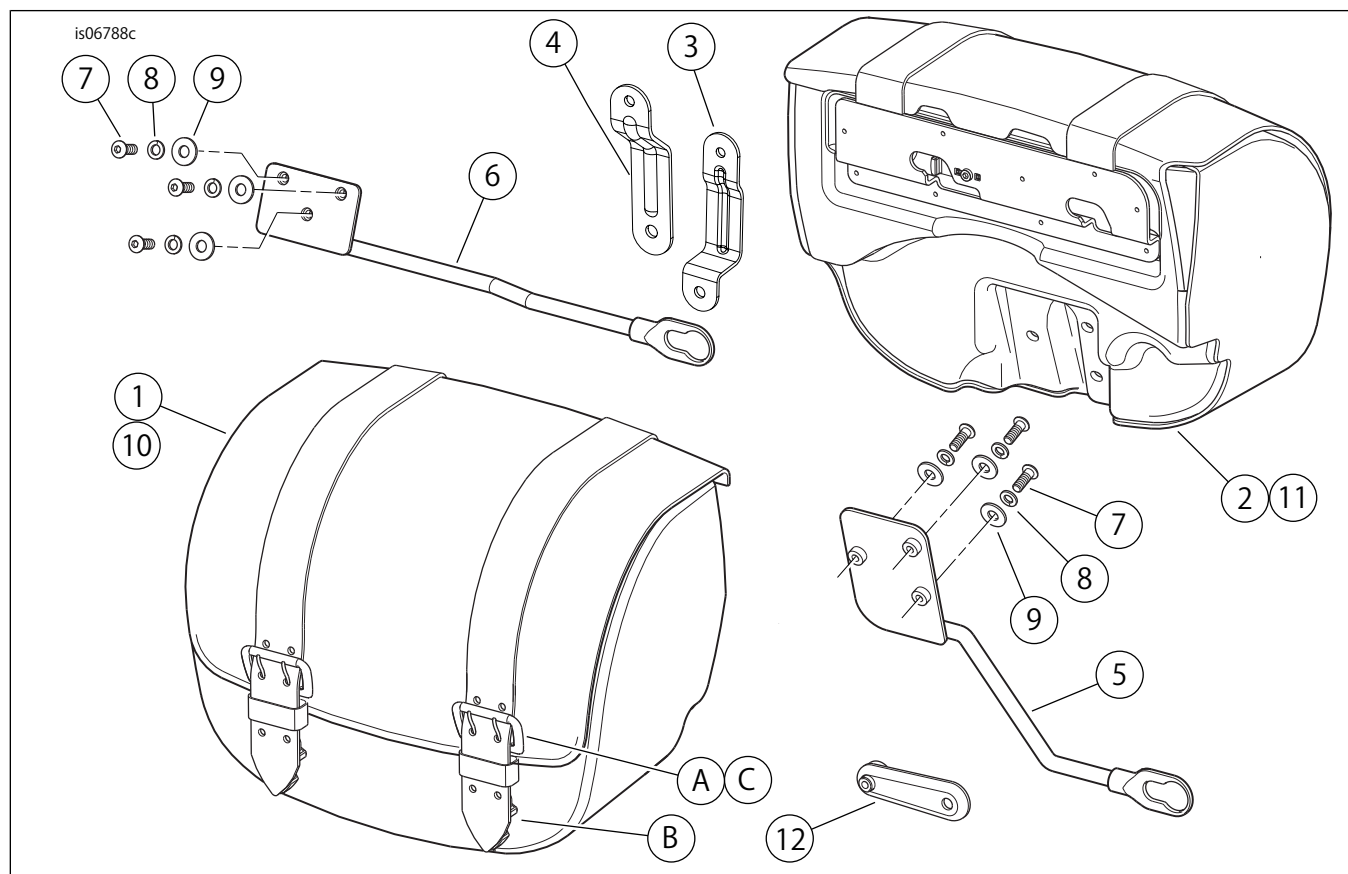


図9。交換用パーツ、デタッチャブルサドルバッグキット

表1。交換用パーツ、デタッチャブルサドルバッグキット

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	サドルバッグアッセンブリー、右側(キット90200353B)	90200354
2	サドルバッグアッセンブリー、左側(キット90200353B)	90200355
3	サポート、サドルバッグロアフロント(左)	90200708
4	サポート、サドルバッグロアフロント(右) (FLSモデル)	90200762
5	サドルバッグサポートアーム、左下	90200361
6	サドルバッグサポートアーム、右下	90200360
7	スクリュー、六角ソケットボタンヘッド(6)	4359
8	ロックワッシャー、スプリット(6)	7041
9	ブレンワッシャー(6)	6333
10	サドルバッグアッセンブリー、右側(キット90200678)	90200680
11	サドルバッグアッセンブリー、左側(キット90200678)	90200679
12	サポート、サドルバッグサポート、ロアフロント(左) (FXSモデル)	88300-07
13	スクリュー、六角ヘッド(非表記)	4713W
14	ロックワッシャー(2) (非表記)	7145W
15	スクリュー、ボタンヘッド(非表記)	4163
サドルバッグアッセンブリーの交換用パーツ:		
A	クリップ、クイック切断、オス側、バックル付き(2) (キット90200353B用)	90200408
B	クリップ、クイック切断、メス側(2)	88296-07
C	キット90200678用クリップ、クイック切断、オス側、バックル付き(2)	90200681

交換用パーツ

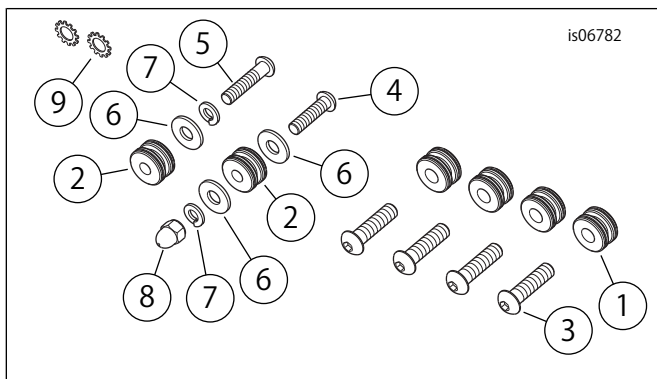


図10。デタッチャブルドッキング金具キット90200390

表2。デタッチャブルドッキング金具キット90200390

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	ドッキングポイント、ミニ(4)、 内径9.5 mm (3/8 in)	53967-06
2	ドッキングポイント、ミニ(2)、 内径7.9 mm (5/16 in)	88229-07
3	スクリュー、六角ソケット(4)、 3/8-16x38 mm (1 1/2 in)長	4127
4	スクリュー、六角ソケット、 5/16-18x32 mm (1 1/4 in)長	4219
5	スクリュー、トルクスボタンヘッド、 5/16-18x38 mm (1 1/2 in)長	4784
6	ブレーンワッシャー(3)、 内径8 mm (5/16 in)	6333
7	ロックワッシャー、スプリット(2)、 内径8 mm (5/16 in)	7041
8	エイコーンナット、5/16-18	94006-90T
9	ロックワッシャー、外歯(2) 内径9.5 mm (3/8 in)	7145W

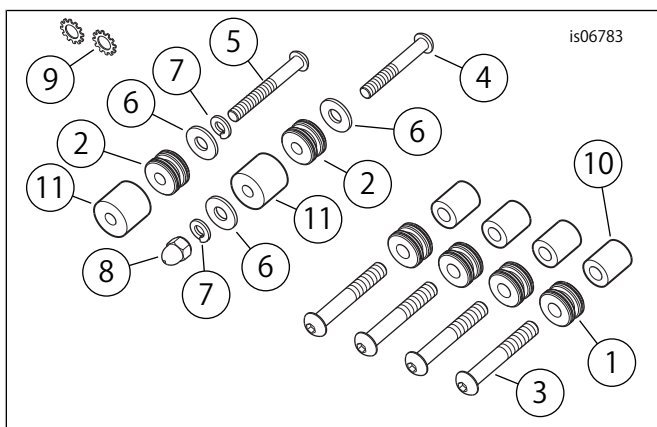


図11。デタッチャブルドッキング金具キット90200389

表3。デタッチャブルドッキング金具キット90200389

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	ドッキングポイント、ミニ(4)、 内径9.5 mm (3/8 in)	53967-06
2	ドッキングポイント、ミニ(2)、 内径7.9 mm (5/16 in)	88229-07
3	スクリュー、六角ソケット(4)、 3/8-16x63.5 mm (2 1/2 in)長	非売品 別途

表3。デタッチャブルドッキング金具キット90200389

アイテム	詳細(数量)	部品番号
4	スクリュー、トルクスボタンヘッド、 クローム、 5/16-18x57 mm (2 1/4 in)長	4184
5	スクリュー、六角ソケット、 5/16-18x63.5 mm (2 1/2 in)長	3584
6	ブレーンワッシャー(3)、 内径8 mm (5/16 in)	6333
7	ロックワッシャー、スプリット(2)、 内径8 mm (5/16 in)	7041
8	エイコーンナット、5/16-18	94006-90T
9	ロックワッシャー、外歯(2) 内径9.5 mm (3/8 in)	7145W
10	スペーサー、内径9.5 mm (3/8 in)(4)	40950-98A
11	スペーサー、内径7.9 mm (5/16 in)(2)	非売品 別途